

2014年6月18日

丸紅株式会社

北海道苫小牧市でメガソーラー事業を実施する件

丸紅株式会社（以下「丸紅」）は、北海道苫小牧市においてメガソーラー（大規模太陽光発電所）建設、発電事業を行います。

本件は、新設した 100%出資の運営会社（とまこまい勇払メガソーラー）を通じて行い、2015年10月に商業運転を開始する予定です。発電出力は 29.8MW、年間予想発電量は約 3,200 万キロワット時で、一般家庭約 9,000 世帯分の年間消費電力量に相当します。発電した電力は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用して北海道電力へ売電し、完工後 20 年間発電事業を実施します。

本発電所が位置する沼ノ端工業団地は、苫小牧市の東部に位置し、大規模企業の立地を目的とした事業用地として計画されています。豊富な日照量・少ない積雪・温暖な気候といった、メガソーラーに適した条件が揃っていることから、高い発電効率が期待されます。また、丸紅は同工業団地の土地利用を通して、地域社会に貢献していきます。

丸紅の国内メガソーラー案件は本件を含め 8 件、14 箇所になります。大分県大分市での 82MW、北海道清水町での 4.3MW、宮城県延岡市での 1.1MW 案件が商業運転を開始しております。また、三重県・愛知県にまたがる木曾岬干拓地での 49MW、宮城県岩沼市での 28.3MW、福島県いわき市での 2.2MW、新潟県関川村での 2.7MW のメガソーラー案件を建設・開発中です。丸紅は、メガソーラーのみならず、中小水力発電、洋上風力発電や地熱発電等も手掛けており、環境負荷の少ない再生可能エネルギー利用の普及に、今後も積極的に取り組んでいきます。

以上

Marubeni

【とまこまい勇払メガソーラー 事業計画地地図】

